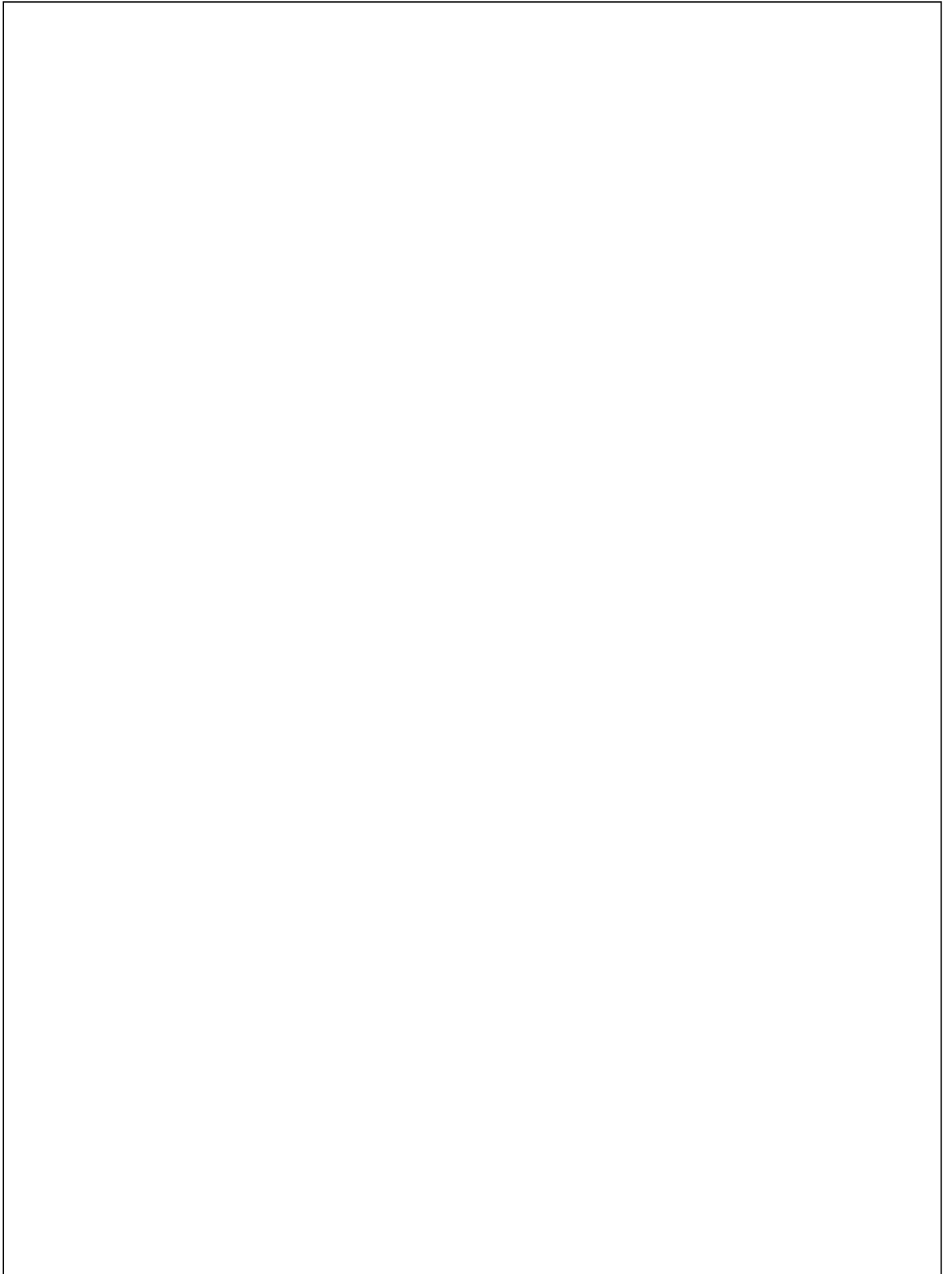


青森市地域コミュニティ 活動事例集 令和3年度版



青森市 市民部 市民協働推進課



はじめに

平素より、町（内）会の皆様には市政全般につきましてご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。また、新型コロナウイルス感染症への感染対策にご協力いただき、重ねて御礼申し上げます。

この事例集は、青森市の助成制度を活用し実施した地域の様々な活動を紹介するものです。

近年、人口減少や少子高齢化などによる町（内）会での担い手不足や空き家、防犯等の地域課題が複雑化・多様化し、地域コミュニティの求められる役割が大きくなってきています。

各地域では課題を解決すべく、安全・安心に向けた取組、地域の環境美化に向けた取組、地域の交流を深め元気なまちづくりを進める取組など、さまざまな活動に取り組んでいます。

この事例集では、令和2年度に各町（内）会が青森市地域コミュニティ活性化事業補助金を活用して実施した取組、並びに各まちづくり協議会が青森市まちづくり構想推進事業補助金を活用して実施した取組を分野別に紹介しています。

本事例集が、地域の皆様の活動の一助になれば幸いです。

最後に、本事例集の作成にあたり、ご協力いただきました皆様方に厚く御礼を申し上げます。

令和3年8月

青森市 市民部 市民協働推進課



事例紹介

●町(内)会 活動事例

〈地域の安全・安心に向けた取組〉

「防災訓練」	1	矢作町会・三内第三町会・筒井南町会
	2	新奥野第二町会・細越町会
「除雪活動」	3	戸崎町会・新城下町町会

〈地域の環境美化に向けた取組〉

「美化・清掃活動」	4	築木館町会・相馬町町会・市営住宅戸山団地町会・孫内町会
	5	泉川町会・入内町会・奥野第一町会
「緑化活動」	6	八重田町会・佃第三町会・はまなす町会
	7	西本町町会・西富町会・上三上町町会・西滝町会
	8	平岡町会・大柳辺町会・若葉町町会・みどりヶ丘町会
	9	浜田青葉台町会・安方町会・下川原町町内会

〈地域の交流を深め元気なまちづくりを進める取組〉

「健康増進事業」	10	三好町会・板橋町会・筒井町会
「ねぶた・地域文化の伝承」	11	港町町会・古川地域ねぶた祭り実行委員会・松原町会
「祭り・納涼会」	12	常盤町町会・松枝町内会・大釈迦駅前町内会

●まちづくり協議会 活動事例

荒川地区	13	荒川地域を考える会
油川地区	14	油川コミュニティ協議会
三内地区	15	あんずましい三内地域の会
原別地区	16	原別地域まちづくりを進める会
幸畑団地地区	17	幸畑団地地区まちづくり協議会
横内地区	18	横内地区まちづくり協議会
新城地区	19	新城地域づくり協議会
妙見地区	20	妙見まちづくり協議会
浅虫地区	21	浅虫まちづくり協議会

大野地区	22	おおの地域まちづくり協議会
高田地区	23	高田地区まちづくり協議会
東部地区	24	青森東部第9区いきいきまちづくり協議会

●補助制度について

- 25** ○地域コミュニティ活性化事業補助金について
○まちづくり構想推進事業補助金について

活動事例

1

活動団体

■ 矢作町会
（東部第3区
世帯数 251世帯）

■ 三内第三町会
（西部第4区
世帯数 190世帯）

■ 筒井南町会
（南部第7区
世帯数 340世帯）

防災訓練

■ 矢作町会



「防災訓練事業」

実施時期 10月中旬

事業費 29,000円

青森市危機管理課を講師に招き、防災講話を受講後、段ボールベットの組立て訓練を行いました。

■ 三内第三町会

「三内第三町会防災事業」

実施時期 9月下旬

事業費 103,000円

町会から滝内福祉館までの避難誘導訓練及び炊出し訓練を行い、町会員の防災意識が高まりました。



■ 筒井南町会



「防災訓練事業」

実施時期 10月上旬

事業費 101,000円

避難訓練や炊出し訓練に加え、起震車体験や土嚢づくり体験も行いました。町会員の防災意識が向上しました。



活動団体

- 新奥野第二町会
〔南部第7区
世帯数 240世帯〕
- 細越町会
〔南部第8区
世帯数 200世帯〕

防災訓練

■ 新奥野第二町会

「合同防災訓練」

実施時期 9月上旬
事業費 81,000円

藤聖母園グラウンドにて、起震車体験、消火訓練、避難訓練、AED体験等を行いました。地域住民・児童・地域消防団が交流し、連携・協力体制の構築につながりました。



■ 細越町会

「2020細越防災スポーツ・レクリエーション大会」

実施時期 8月下旬
事業費 80,000円

中央市民センター細越分館を使用し、バケツリレー等、競技形式で楽しく防災訓練を実施しました。



活動団体

■ 戸崎町会
〔 東部第2区
世帯数 37世帯 〕

■ 新城下町町会
〔 西部第5区
世帯数 94世帯 〕

除雪活動

■ 戸崎町会



「戸崎町会歩道除雪事業」

実施時期 11月下旬～3月上旬

事業費 112,000円

戸崎町会では、地域の安全を確保するため、車の交通量が多く、児童の通学路にもなっている道路について、町会員がそれぞれ持ち寄った除雪機を使って、歩道の除雪作業を実施しています。

歩道の除雪を行うことにより、児童をはじめとした町会員の安全が確保されるとともに、除雪作業を町会員が協力して行うことで、町会員同士の親睦や一体感も深まりました。

■ 新城下町町会

「ごみ集積所付近の除雪活動事業」

実施時期 12月上旬～2月下旬

事業費 45,000円

新城下町町会では、ごみ収集日（月・水・木・金・土）を中心に、降雪時の朝6時から6時半頃に、除雪機等を使ってごみ集積所付近（5箇所）の除雪活動を行っています。

この活動により、雪で道幅が狭くなってしまった箇所が解消され、町内の安心・安全性に図られ、町民同士の親睦・信頼も深まりました。



活動事例

4

活動団体

■ 築木館町会
〔 東部第2区
世帯数 43世帯 〕

■ 相馬町町会
〔 東部第9区
世帯数 448世帯 〕

■ 市営住宅戸山団地町会
〔 東部第10区
世帯数 208世帯 〕

■ 孫内町会
〔 西部第4区
世帯数 42世帯 〕

美化・清掃活動

■ 築木館町会

「町内環境整備事業」

実施時期 6月上旬～9月下旬
事業費 43,000円

用・排水路、放棄地の草刈りを行いました。また、町会共有地のブナ幼木の周りも草刈りし、育林にも寄与しました。



■ 相馬町町会



「住みよい町内づくりのための清掃及び景観美化事業」

実施時期 5月下旬～11月下旬
事業費 561,000円

2回の町内一斉清掃のほか、環境美化の徹底に努めるため、研修会の開催や啓発活動を行いました。

■ 市営住宅戸山団地町会

「市営住宅戸山団地町会内草刈整備事業」

実施時期 6月上旬～6月下旬
事業費 352,000円

町会内の草刈りを行うことで、環境美化が図られました。また、体を動かすため、健康増進にもつながりました。



■ 孫内町会



「鶴ヶ坂～孫内道路、水路の泥上げ、草刈り」

実施時期 5月上旬～8月下旬
事業費 280,000円

全町会員をあげて、水路の泥上げや草刈り作業等を行いました。

活動団体

■ 泉川町会
〔西部第6区
世帯数 300世帯〕

■ 入内町会
〔南部第1区
世帯数 19世帯〕

■ 奥野第一町会
〔南部第7区
世帯数 385世帯〕

美化・清掃活動

■ 泉川町会



「清掃活動事業」

実施時期 6月中旬

事業費 81,000円

町会の通学路やちびっ子広場、公園において、草刈りや清掃を行い、子どもが住みやすい環境を整備しました。

■ 入内町会

「入内町会内環境整備事業」

実施時期 6月上旬～8月上旬

事業費 102,000円

町会内の環境整備のため、年に3回、草刈りと側溝の泥上げ作業を行いました。



■ 奥野第一町会



「町内環境美化事業」

実施時期 7月上旬

事業費 29,000円

繁茂していた雑草等を草刈りすることで、害虫の駆除にもつながり、良好な環境作りを行いました。



活動事例

6

活動団体

■ 八重田町会
（東部第3区
世帯数 1,200世帯）

■ 佃第三町会
（東部第6区
世帯数 205世帯）

■ はまなす町会
（東部第7区
世帯数 290世帯）

緑化活動

■ 八重田町会

「八重田町会環境美化緑化事業」
実施時期 4月下旬～11月上旬
事業費 304,000円

花壇の土の入れ替え、除草後、花苗を植えました。定期的に管理を行い、きれいな花がたくさん咲きました。



■ 佃第三町会



「地域花いっぱいまちづくり事業」
実施時期 6月上旬～10月下旬
事業費 172,000円

町会員が協力して花壇の耕耘から花植えを行いました。その後、草刈りや水やりを行い、町会の景観美化につながりました。

■ はまなす町会

「はまなす公園花壇整備事業」
実施時期 5月下旬～10月上旬
事業費 240,000円

公園内の花がきれいな花を咲かせるよう、肥料を加えたり、雑草を刈ったりして花壇を整えました。



活動事例

7

活動団体

■ 西本町町会
西部第1区
世帯数 200世帯

■ 西富町会
西部第1区
世帯数 250世帯

■ 上三上町町会
西部第3区
世帯数 690世帯

■ 西滝町会
西部第4区
世帯数 530世帯

緑化活動

■ 西本町町会



「町内美化緑化事業」

実施時期 5月下旬～11月中旬
事業費 89,000円

西口並木通りの花壇に堆肥を加え、花を植えこみました。水やりや除草剤で管理し、景観が良くなりました。

■ 西富町会

「緑と花に囲まれた町づくり事業」

実施時期 6月上旬～10月下旬
事業費 148,000円

町会内の癒しの場を作るために、花壇を整備し、夏と秋に花苗を植えました。



■ 上三上町町会



「憩いの場環境整備事業」

実施時期 4月下旬～10月下旬
事業費 140,000円

町会内の花壇を整備し、花苗を植えこみました。草取りや水やりの管理を行い、環境の美化を図りました。

■ 西滝町会

「花いっぱい運動事業」

実施時期 4月上旬～9月下旬
事業費 69,000円

花壇やプランター整備を行い、環境美化を図りました。地域の住民が協力し、交流が深まりました。



活動事例

8

活動団体

■ 平岡町会

（西部第5区
世帯数 580世帯）

■ 大柳辺町会

（南部第1区
世帯数 13世帯）

■ 若葉町町会

（南部第3区
世帯数 180世帯）

■ みどりヶ丘町会

（南部第5区
世帯数 53世帯）

緑化活動

■ 平岡町会

「平岡児童公園緑化事業」

実施時期 4月上旬～10月下旬
事業費 103,000円

町会員の憩いの場である公園の植栽や清掃活動を行い、公園内の景観美化を促進しました。



■ 大柳辺町会



「緑と花に囲まれた町づくり事業」

実施時期 7月上旬～10月上旬
事業費 152,000円

一斉清掃と草刈りを行いました。その後、プランターに花を植え、町会内に設置し、景観美化につながりました。

■ 若葉町町会

「町内緑化推進事業」

実施時期 6月上旬～6月下旬
事業費 450,000円

全長300mほどの花壇に植栽しました。その後、水やりや除草作業を分担して行いました。



■ みどりヶ丘町会



「町会内環境整備及び美化事業」

実施時期 5月上旬～10月下旬
事業費 54,000円

花壇の雑草を刈った後、花を植えました。その後、定期的に花壇とその周辺の草刈りを行い、景観美化に繋がりました。

活動団体

■ 浜田青葉台町会
〔南部第6区
世帯数 180世帯〕

■ 安方町会
〔中部第4地区
世帯数 210世帯〕

■ 下川原町町内会
〔浪岡地区
世帯数 148世帯〕

緑化活動

■ 浜田青葉台町会



「浜田青葉台町会緑化推進事業」

実施時期 5月下旬～10月上旬
事業費 164,000円

公園内の花壇を整備し、花を植えました。除草等の手入れも継続して行い、景観美化が促進されました。

■ 安方町会

「花いっぱい運動」

実施時期 5月上旬～11月下旬
事業費 53,000円

街路樹柵への花植えやプランターの設置を協力して行い、心なごむ町会づくりへの一助となりました。



■ 下川原町町内会



「緑化推進事業」

実施時期 6月上旬～10月中旬
事業費 200,000円

町内の環境美化のため、町内会と商店会と合同で、川原町商店街全域にフラワーポットを設置しました。



活動団体

■ 三好町会
〔西部第7区
世帯数 120世帯〕

■ 板橋町会
〔南部第6区
世帯数 350世帯〕

■ 筒井町会
〔南部第7区
世帯数 1,150世帯〕

健康増進事業

■ 三好町会

「夏休みラジオ体操」

実施時期 7月下旬～8月上旬
事業費 34,000円

夏休み期間中、朝6時半から15分間ラジオ体操を行い、地域住民の健康増進と世代間交流を図りました。



■ 板橋町会



「三世代交流ラジオ体操」

実施時期 8月上旬
事業費 41,000円

町会のみならず、子ども会や老人クラブと一緒にラジオ体操を行いました。親子で参加する方もいて、交流を深めることができました。

■ 筒井町会

「健康体操教室（介護予防教室）」

実施時期 6月中旬～3月下旬
事業費 252,000円

講師をお招きし、毎週木曜日に定期的で開催し、けが予防や腰痛対策などのストレッチ体操を行いました。参加者からは体の調子が良くなった、体力がついてきた等の意見が多く聞かれました。



活動事例

11

活動団体

■ 港町町会
〔東部第9区
世帯数 450世帯〕

■ 古川地域ねぶた祭り実行委員会

第一古川町会
〔中部第4区
世帯数 130世帯〕

旭町町会
〔中部第5区
世帯数 98世帯〕

東旭町町会
〔中部第5区
世帯数 50世帯〕

八甲町町会
〔中部第5区
世帯数 80世帯〕

三上町町会
〔中部第5区
世帯数 60世帯〕

■ 松原町会
〔中部第1区
世帯数 1,030世帯〕

ねぶた・地域文化の伝承

■ 港町町会



「港町町会ねぶた製作と作業習得事業」

実施時期 5月中旬～7月下旬

事業費 500,000円

地域の子どもにねぶた製作を体験してもらい、ねぶたを継承するとともに、共同作業を通じて交流を深めました。

■ 古川地域ねぶた祭り実行委員会

「古川地域ねぶた祭り」

実施時期 6月上旬～8月上旬

事業費 1,308,000円

古川市民センターにて体験会を実施し、地域の子ども達がねぶた製作を身近で体験することができ、ねぶたの継承につながりました。



■ 松原町会



「松原町会文化祭」

実施時期 10月上旬

事業費 458,000円

第37回文化祭として、地域の幼稚園・保育所・小中学校と連携して実施しました。

子ども達は自分の作品を見つけると大変喜んでいました。様々な作品を展示し、多くの人に楽しんでもらいました。

町会の年中行事として文化祭が定着し、町民の伝統文化を育てる機運が引き継がれ、子どもたちへ伝統文化を継承することができました。



活動事例

12

活動団体

■ 常盤町町会

〔南部第3区
世帯数 210世帯〕

■ 松枝町内会

〔浪岡地区
世帯数 176世帯〕

■ 大釈迦駅前町内会

〔浪岡地区
世帯数 57世帯〕

祭り・納涼会

■ 常盤町町会

「常盤町町会「秋祭り」」

実施時期 9月下旬
事業費 74,000円

旭町市民館で秋祭りを開催しました。町会員が協力して祭りへの準備を行ったことで世代間の交流が促進され、地域の絆が深まりました。



■ 松枝町内会

「松枝町内会町内祭り」

実施時期 8月上旬
事業費 622,000円

町会員による模擬店の運営、楽器演奏を行いました。多くの方が参加され、世代間交流が促進されました。



■ 大釈迦駅前町内会

「納涼夏まつり」

実施時期 8月上旬
事業費 360,000円

事前にチラシを作成し、開催まで地域内で祭りの機運を高めました。当日は、町会員による模擬店を出店したり、芸能発表をしました。多くの方が参加され、幅広い世代での交流が促進されました。



活動団体

■ 荒川地域を考える会

参画団体

- ・町会
- ・地区社会福祉協議会
- ・民生委員・児童委員
- ・荒川小PTA
- ・荒川中PTA
- ・荒川市民センター

荒川地域を考える会

※荒川地域を考える会は、青森市が認定するまちづくり協議会です。

活動紹介



「河川敷公園環境整備」

実施時期 6月中旬

荒川沿いにある「じゃっこあらかわ広場」の整備を2日に分けて行いました。1回目は草刈りを行い、2回目には花壇に花を植えました。環境整備を行うことで、より居心地の良い場所になりました。

「荒川地区健康ウォーキング」

実施時期 7月上旬

荒川市民センターから高田熊野宮までのコースを歩く健康ウォーキングを行いました。地域の歴史に触れながら、片道約3.4kmのコースを歩きました。高田熊野宮では、高田獅子踊保存会会長の詩吟も堪能しました。



「食育事業 ちっちな農園の収穫祭」

実施時期 12月下旬

地域の世代間交流と食育推進のため、荒川市民センターのちっちな農園で育てた作物を収穫し、地域の皆さんと子どもたちが一緒に味わう試食会を行いました。

荒川地域を考える会

「あらかわ冬まつり」

実施時期 2月上旬

令和元年度の活動として、雪と灯りの祭典「第4回あらかわ冬まつり」を荒川市民センターで2日間開催しました。この年は小雪であったため、大型滑り台、かまくら雪像づくりなどの屋外での催しは行いませんでしたが、1日目は荒川市民センター前にて点灯式を行い、ねぶた灯籠、金魚ねぶた、雪灯りロード、イルミネーション、冬の花火遊びなど灯りをメインとして行いました。2日目には新しい試みとして多目的ホールで紙飛行機飛ばし、フリースロー退会、ボールリレー、ペットボトル引きリレー、綱引き等の子どもたちのレクリエーション大会を行いました。



活動団体

■ 油川コミュニティ協議会

参画団体

- ・町会
- ・民生委員・児童委員
- ・油川小PTA
- ・元気町あぶらかわ商店会
- ・かかしロード 280 実行委員会
- ・野木和保育園
- ・サークル虹の会

油川コミュニティ協議会

※油川コミュニティ協議会は、青森市が認定するまちづくり協議会です。

活動紹介

「地域計画改定ワークショップ」

実施時期 第1回目 7月中旬
第2回目 8月下旬



前回の地域計画改定から5年が経過したため、改定のためにワークショップを開催しました。第1回目では5年間の活動の振り返りや活動方針について話し合いました。第2回目では第1回目のワークショップで話し合われた内容をもとに、各グループで意見発表を行い、内容を地域計画に反映しました。

「青森四国八十八ヶ所霊場巡り」

実施時期 7月上旬

野木和公園近くの修験道信道院からスタートする約8kmのコースには、八十八体の石仏が鎮座されており、石仏を巡りながら山道ウォーキングを楽しむことができます。当日は天候に恵まれ、絶好のウォーキング日和となり、沿道の仏像に手を合わせながら楽しみました。



「油川の近現代史から今後の油川を考える！（講演会）」

実施時期 10月中旬



県職員を講師としてお招きし、油川に残る歴史的な遺産について学ぶ講演会を開催しました。参加者は当時を懐かしみながら、今後のまちづくりへの活かし方を考えながら、歴史について勉強しました。

油川コミュニティ協議会

「油川健康ウォーキング」

実施時期 10月下旬



地域住民の健康増進のため、野木和公園を一周する油川健康ウォーキングを実施しました。途中で休憩を兼ねて簡単なレクリエーションを行い、景色を堪能しながら、ウォーキングを楽しみました。

「油川みんなの防災訓練」

実施時期 12月上旬

青森市危機管理課職員を講師にお招きし、災害発生時の行動や避難所における新型コロナウイルス感染対策、消火器や非常用発電機の使い方などを勉強しました。



「油川排除雪支援活動」

実施時期 12月～3月



油川地域の安全を守るため、小中学校の通学路を中心に「排除雪支援活動」を実施しました。地元の消防団や小中学校の教員、大学生の皆様にもご協力いただき、地域住民が安心して通行できるよう力を合わせて除雪に取り組みました。

活動事例

15

活動団体

■ あんずましい三内地域の会

参画団体

- ・町会
- ・地区社会福祉協議会
- ・民生委員・児童委員
- ・三内小PTA
- ・三内西小PTA
- ・三内中PTA
- ・三内小子供会
- ・三内丸山子ども会育成会
- ・三内西小おやじの会
- ・三内学区健全育成協議会
- ・三内丸山応援隊
- ・雪国懇談会
- ・三中会

あんずましい三内地域の会

※あんずましい三内地域の会は、青森市が認定するまちづくり協議会です。

活動紹介



「3B 体操教室」

実施時期 6月下旬～3月下旬

「3B 体操」とは、器具を使用して負担を軽減し、無理なく体を動かせる体操です。参加者は、軽快な音楽に合わせ、楽しみながら運動していました。全10回実施しました。

「三内中学校区防災キャンプ」

実施時期 7月下旬

周辺地域の学校の「おやじの会」が中心となり、開催しました。本キャンプは、子どもたちに災害時の知恵や技などを楽しんで学んでもらっています。参加者は着衣水泳体験や避難所の運営について学び、防災の知識を深めました。



「三内オータムクリーン大作戦」

実施時期 9月上旬

三内中学校周辺の道路わきや水路を中学校の生徒さんと協力しながら、空地の草刈りやゴミ拾いなどの作業を行いました。多数の地域住民にご協力いただき、予定よりも早く清掃を終えることができました。



あんずましい三内地域の会

「沖館川クリーン作戦」

実施時期 9月上旬



きれいな三内地域の維持のため、実施しました。たくさんの地域住民並びに中学校の皆さんにご協力いただきました。力を合わせて取り組んだことで、川の景色はとてもきれいになりました。

「ノルディック・ウォーク」

実施時期 9月下旬

相野集会所をスタート地点に沖館川沿いを歩くもので、川や海、街並みなどの景色を堪能しながら、実施しました。当日は心配されていた雨も上がり、ウォーキング日和となる中、参加者は約2時間のウォーキングを楽しんでいました。



「広報紙(あんずましいさんない)の作成・発行」

会の活動を地域住民に周知するとともに、地域全体で三内地域の活性化に取り組むため、広報紙を通じて他の地域団体を紹介し、他団体との繋がりを作るきっかけづくりとなるよう広報紙作成事業を実施しています。



活動団体

■ 原別地域まちづくりを進める会

参画団体

- ・町会
- ・地区社会福祉協議会
- ・地区民生委員児童委員協議会
- ・原別小PTA
- ・東中後援会
- ・地区連合農事振興会
- ・納税貯蓄組合 13 支会
- ・青森消防団原別分団
- ・交通安全協力会
- ・東部市民センター管理運営協議会
- ・原別郵便局

原別地域まちづくりを進める会

※原別地域まちづくりを進める会は、青森市が認定するまちづくり協議会です。

活動紹介

「原別稲荷神社水芭蕉のPR」

実施時期 4月上旬



原別地域の貴重な地域資源である「原別稲荷神社の水芭蕉」をPRするために看板やのぼり旗を設置しました。神社の清掃を行うことで、貴重な地域資源の保全にも取り組んでいます。

「避難所運営訓練」

実施時期 8月下旬

11月上旬



青森市立東中学校の生徒や地域住民のみなさんと一緒に避難所運営訓練を実施しました。今年は、「災害時助けあえる地域に」をテーマとして実施しました。消毒・検温・問診票提出・リモート講話での対応等、今後求められる新型コロナウイルス感染症拡大防止に対応した避難所運営訓練となりました。

また、アピオあおもりから講師をお招きして東中学校視聴覚室にて研修会を開催しました。研修会を通じて、男女共同参画やジェンダー視点を取り入れた防災教育の理解につながりました。



原別地域まちづくりを進める会



「クリーン大作戦」

実施時期 環境の日

青森市立東中学校と連携して地域の清掃活動を行いました。当日は地域住民、生徒の皆さん、教職員の皆さん等が参加し、矢田前町会や原別町会地区等の清掃を行いました。

「介護予防ヨガ」

実施時期 1月下旬

ヨガインストラクターを講師に迎え、ヨガ教室を開催しました。筋肉や関節の柔軟性をアップさせて健康的な体を維持するとともに、呼吸を整えて心も体にリフレッシュして免疫力アップにより、感染症に負けない身体づくりに努めました。



「広報紙（原別地域まちづくり通信）の作成・発行」

原別地域まちづくりを進める会の活動を地域へ発信するため、広報紙を作成し、全世帯へ年1回発行しています。



活動団体

■ 幸畑団地地区まちづくり協議会

参画団体

- ・町会
- ・地区社会福祉協議会
- ・民生委員・児童委員
- ・老人クラブ
- ・交通安全協会幸畑支部
- ・地区防犯協会幸畑支部
- ・青森大学
- ・青森幸畑郵便局
- ・青森銀行幸畑出張所
- ・幸伸保育園
- ・若手住民グループ
- ・地域企業

幸畑団地地区まちづくり協議会

※幸畑団地地区まちづくり協議会は、青森市が認定するまちづくり協議会です。

活動紹介



「親子お楽しみセットのプレゼント」

実施時期 4月

新型コロナウイルス感染症防止のために長期休校となった小学生やその保護者等に向けて、家庭で過ごす助けになるよう工作教材やぬり絵などを配布する活動を行いました。

「幸畑ヒルズ子ども広場」

実施時期 9月下旬

新型コロナウイルス感染症の影響で中止になった夏祭りやねぶた祭の代わりに、子どもたちへの思い出作りとして、青森大学の教室を借りて親子で参加できる「子ども広場」を開催しました。ペタンクを使ったゲームやミニ四駆コースの設置、あおもり藍の藍染体験、ドローン操縦体験を実施しました。



「幸畑ヒルズ子どもハロウィーン祭」

実施時期 10月下旬

地域の各店舗等で、訪れた子どもたちにお菓子を配布するハロウィーン祭を行いました。約150人の親子連れが楽しみながら地域を回りました。

これまで親子で地域を散歩したことのない方に、地域を散歩してもらおうきっかけにもなりました。



幸畑団地地区まちづくり協議会

「幸畑ヒルズサンタ隊」

実施時期 12月下旬

事前に希望のあったお宅にサンタコースに扮して訪問し、家族から預かったプレゼント配る活動を行っています。13軒のお宅から訪問の希望があり、子どもをはじめとしたご家族など約100人の方々に喜んでいただきました。



「幸畑ヒルズ除雪隊」

実施時期 12月～3月

幸畑地域は山沿いに位置し、一晩で積もる雪の量が多いため、除雪活動を行いました。通勤通学路の歩道の除雪を主に行い、朝4時から7時まで、距離にして3キロの道を積雪のある日は毎日除雪しました。

「幸畑ヒルズスノープレイパーク」

実施時期 2月下旬

青森大学の中庭に雪のスロープを作り、子どもたちが自由に遊べるスノープレイパークを開催しました。開催日には延べ50人以上の親子連れが訪れ思い思いに雪遊びを楽しみ、楽しい冬の思い出が作れたと喜んでいました。



横内地区まちづくり協議会

※横内地区まちづくり協議会は、青森市が認定するまちづくり協議会です。

活動紹介

活動団体

■横内地区まちづくり協議会

参画団体

- ・町会
- ・地区社会福祉協議会
- ・交通安全協会横内支部
- ・地区防犯協会横内支部
- ・青森消防団横内分団
- ・横内市民センター管理運営協議会
- ・医療法人 芙蓉会
- ・株式会社 鹿内組
- ・青森県防災士会青森支部
- ・青森中央学院大学
- ・青森中央短期大学



「環境整備啓発ポスター作成」

実施時期 7月上旬

分別意識及びごみ捨てのマナー向上のため、ごみ捨てのマナーを呼び掛けるポスターを製作しました。毎年様々なポスターを作り、ゴミ出しのルールを守るよう呼び掛けているため、マナーは年々向上しています。

「横内地区合同防災訓練」

実施時期 9月下旬

大雨や台風などによる大規模災害に備え、横内中学校の生徒や先生、地域住民が一体となって、横内市民センター体育館にて防災訓練を実施しました。

今年は新型コロナウイルス感染症等の感染症防止対策を踏まえた避難所開設と運営を学びました。

防災士を講師に招き、段ボールベッドや段ボール個室の組立てや設置を体験し、防災意識の向上を図りました。



横内地区まちづくり協議会

「スノーハイク体験講座」

実施時期 1月上旬



スキーとスノーシューの良いところを組み合わせた「スノーハイク」を使ったウォーキングを行いました。青森中央学院大学のグラウンドをお借りし、雪の上を歩いたり、坂を滑ったりと楽しく冬の体力づくりを行うことができました。

「フラワーアレンジメント講座」

実施時期 1回目：1月上旬

2回目：2月下旬



青森市匠の職人である乗田悟氏を講師に迎え、フラワーアレンジメント講座を開催しました。

1回目の講座は、子ども向けの「フラワーアレンジメント体験」を実施しました。本格的ながらも作りやすいアレンジで、親子で楽しみながらそれぞれのアレンジを作り上げました。

2回目の講座は、「ヨーロッパアンデザインパラレル」という並列に飾られたアレンジを作製しました。基本の配置を踏まえて、参加者それぞれが工夫しながらアレンジを作製しました。

どの作品もとても素敵なものになり、皆さんの満足度も高いものとなりました。



活動事例

19

活動団体

■ 新城地域づくり協議会

参画団体

- ・町会
- ・老人クラブ
- ・共同募金会新城分会
- ・地区連合婦人会
- ・交通安全協会新城支部
- ・地区防犯協会新城支部
- ・西部地区文化団体協議会
- ・青森消防団新城分団
- ・新城商工振興会
- ・新城川せせらぎの会
- ・地区社会福祉協議会
- ・新城地域づくり懇話会
- ・地区民生委員児童委員協議会
- ・新城中央小 PTA
- ・新城中 PTA
- ・新城川の環境整備を促進する会
- ・日赤新城分団
- ・新城 M&J

新城地域づくり協議会

※新城地域づくり協議会は、青森市が認定するまちづくり協議会です。

活動紹介



「新城川への鯉のぼり掲揚」

実施時期 4月下旬

美しい風景のあるまちにするための事業として、新城川（新城駅前バス停付近）に鯉のぼりを掲揚しました。青空をバックに悠々と泳ぐ姿は新城地域の春の風物詩として道行く人たちはもとより、新城川を渡る線路を走る電車の窓からも見ることができ、たくさんの方に楽しんでいただくことができました。

新城川への鯉のぼり掲揚は今後も継続して実施していく予定です。



「新城まつりの支援」

実施時期 8月中旬

令和元年度の活動として、新城地区の住民の親睦と地域の活性化を目的に西部市民センターで開催された「第27回新城まつり」を支援しました。イベントステージでは、保育園の和太鼓演奏、小・中学校吹奏楽部やバンドによる演奏、手踊りが披露され、会場を盛り上げていました。夜には新城商工振興会による「ふれあい盆踊り大会」が行われました。当日は、天気に恵まれ、延べ約1,600人の来場者で賑わいました。



新城地域づくり協議会

「クリスマスツリー・イルミネーション点灯式」

実施時期 11月下旬

美しい風景のあるまち、そして地域の振興と活性化を図るため、西部市民センター前にて「クリスマスツリー・イルミネーション点灯式」を行いました。点灯式では、地域の子どもたちがフラダンスや、ハンドベル演奏を披露してくれました。

きらきらと輝くイルミネーションを眺めながら、一足早いクリスマスの雰囲気を楽しみました。



「雪を楽しむつどい」

実施時期 2月上旬

「雪を楽しむつどい」を開催しました。

今年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため式典や餅つき等は中止し、西部市民センター前に小型・中型雪灯ろうの設置を行いました。まちづくり協議会のメンバーを中心に、地域の方が力を合わせ製作・設置した雪灯ろうは、夜になると、キャンドルの優しい灯りで、まちを美しく照らしていました。

妙見まちづくり協議会

※妙見まちづくり協議会は、青森市が認定するまちづくり協議会です。

活動紹介

活動団体

■ 妙見まちづくり協議会

参画団体

- ・町会
- ・地区社会福祉協議会
- ・地区民生委員児童委員協議会
- ・防犯指導隊八甲田支隊妙見班
- ・妙見サポート隊、芙蓉会
- ・おおぼし保育園
- ・青森モータースクール



「まちの魅力をPR事業」

実施時期 7月中旬

地域活動のPRのためにスタッフジャンパーを作成しました。また、自粛の中でも地域住民の繋がりを保ち続けるため、観光通り妙見の歩道沿いにのぼり旗を設置し、新型コロナウイルス感染症防止啓発活動を実施しました。

「健康教室（カラオケ歌広場）」

実施時期 9月中旬

地域住民が参加し、妙見市民館でカラオケ歌広場を開催しました。カラオケには、脳の活性化による認知症予防や、喉の筋力の向上による誤嚥の防止など様々な効果があります。参加した地域住民は楽しみながら、地域交流と健康増進を実践しました。



「あいさつ運動」

実施時期 10月上旬

地域や家庭の中で気軽に声掛けができる環境づくりのための取組として、協議会の会員が通学路に立ち、「朝のあいさつ運動」を行いました。生徒たちは元気にあいさつし通学していました。

妙見まちづくり協議会



「妙見クリーン作戦」

実施時期 10月中旬

妙見地区の環境保全・美化活動の推進を目的に、「妙見クリーン」作戦を実施しました。協議会で作成したジャンパーを着用し、大星神社周辺の清掃活動を行いました。

「雲谷そば手打ち体験とコスモス畑散策」

実施時期 10月上旬

世代間交流のための秋のイベントとして、モヤヒルズで雲谷そばの手打ち体験を行いました。また、健康増進のために見ごろを迎えたコスモス畑を散策し、秋の風情を楽しみました。



「おおぼし雪灯りまつり」

実施時期 2月上旬

大星神社前と妙見市民館を会場に、第四回「おおぼし雪灯りまつり」を開催しました。屋外では雪上みかん拾いや雪玉投げ当てゲーム、市民館内では昔の遊び体験などで賑わい、夜は地域住民が製作した約150個の雪灯ろうの点灯を行い、来場者は冬の風情を楽しみました。

活動事例

21

活動団体

■ 浅虫まちづくり協議会

参画団体

- ・町会
- ・防犯交通安全協会
- ・民生委員・児童委員
- ・財産区
- ・軽費老人ホーム和幸園
- ・青森公立大学
- ・浅虫長寿会
- ・浅虫温泉観光協会
- ・浅虫温泉旅館組合
- ・浅虫温泉事業協同組合
- ・早朝散歩の会

浅虫まちづくり協議会

※浅虫まちづくり協議会は、青森市が認定するまちづくり協議会です。

活動紹介



「『がんばろう浅虫温泉』のぼりで応援キャンペーン」

実施時期 6月下旬

新型コロナウイルス感染症により大きな影響を受けている宿泊業、観光業を応援・PRすることにより、浅虫地域が一体となって新型コロナウイルス感染症に立ち向かっていこうとのぼり旗を作成し、地区内40か所に設置しました。

「浅虫海岸『クリーンアップ作戦』」

実施時期 7月中旬

浅虫海岸の環境と漂着ごみの種類や量の調査を行い、環境保護活動に取り組んでいこうと東中学校の生徒や地域住民のみなさんと一緒に「浅虫海岸『クリーンアップ作戦』」を行いました。当日は、青森市地球温暖化防止活動推進センター及びNPO法人あおりみなとクラブより講師をお招きし、海洋における環境問題に関する講義を開催しました。参加者たちは、マイクロプラスチックなど海洋ごみについて、知識を深めたあと、浅虫海岸へ移動して海岸に打ち上げられたごみを拾い集めながら、ごみの種類や量を調査票に記入し、今後の活動に役立てることとしました。



浅虫まちづくり協議会



「浅虫風芋煮会」

実施時期 10月中旬

今年で3回目となった「浅虫風芋煮会」を開催しました。青森公立大学の学生たちにもお手伝いいただき、200食の芋煮もスムーズに提供することができました。地域住民と大学生、浅虫を訪れた方々が交流を深める良い機会となりました。

「第1回あさむしサミット」

実施時期 3月下旬

まちづくり協議会を設立して3年。これまでの活動報告と今後の計画を地域住民の方々に知ってもらうため「第1回あさむしサミット」を開催しました。浅虫地域内外から約60名が参加し、これまでの地域活動と、これからの浅虫地域について様々な質問や意見をいただくことができました。



「web・紙ツールを活用した情報発信」

実施時期 通年

Twitter等のSNSといったwebツールを活用し、浅虫の魅力や地域の情報を発信しました。また、地域住民を対象にSNS講習会を開催しました。

「あさむしカベシンブン」、「浅虫温泉飲食店MAP2021・冬」を製作し、地域住民へ配布したほか、飲食店及び各施設に設置しました。

活動事例

22

活動団体

■ おおの地域まちづくり協議会

参画団体

- ・町会
- ・大野地区社会福祉協議会
- ・大野地区民生委員児童委員協議会
- ・大野市民センターまつり実行委員会
- ・医療法人 芙蓉会
- ・青森市おおの地域包括支援センター
- ・青森市消防大野分団
- ・交通安全協会大野支部
- ・防犯みなみ中央支部

おおの地域まちづくり協議会

※おおの地域まちづくり協議会は、青森市が認定するまちづくり協議会です。

活動紹介

「ホタル学習会・観賞会」

実施時期 6月下旬



地域の自然環境を大切にする心を育む活動の一貫として、県立聾学校の生徒を対象にホタル学習会・鑑賞会を開催しました。当日は、同校内で事前学習会を行い、その後、細越ホタルの里へ移動してホタルを観賞しました。初めてホタルを見たという生徒もいて、「とても綺麗だった」、「自然を大切にしていこうと思った」などの感想が寄せられました。

「農業体験」

実施時期 10月下旬

様々な農作物が収穫されている地域の魅力・資源を地域の方々に体験してもらうため、農業体験事業を実施しました。泉川保育園・若芽保育園のみなさんに「サツマイモ」の収穫を体験してもらいました。土の感触を楽しみながら一生懸命サツマイモを掘り、大きいサツマイモが採れたときは大変喜んでいました。



おおの地域まちづくり協議会

「健康づくり事業」

実施時期 11月上旬



地域住民の健康寿命を延ばすことを目的に、大野市民センター祭りの開催に合わせて、健康づくり事業を企画しました。センター入口付近に血圧等のチェックコーナーを設けたり、体育館では青森大学新体操部を講師に招き、元気アップル体操の指導をしてもらったりするなど、健康や運動を日常的に意識してもらうための良いきっかけづくりとなりました。

「三世代交流もちつき大会」

実施時期 1月上旬

世代間交流の促進を目的として、大野市民センターで三世代交流もちつき大会を開催しました。昔遊び体験のコーナーや、青森市健康づくりリーダー（ボランティア）の皆さんによる1日健康プラザ（握力や立ち上がりなどの体力チェック、簡単ストレッチの紹介・実技、塩分模型などの展示）のコーナーも設けられ、大いに賑わいました。



活動事例

23

活動団体

■ 高田地区まちづくり協議会

参画団体

- ・町会
- ・地区社会福祉協議会
- ・地区民生委員児童委員協議会
- ・老人クラブ
- ・高田獅子踊保存会
- ・高田小 PTA
- ・青森わの會
- ・青森ねぶた跳人衆団
跳龍會

高田地区まちづくり協議会

※高田地区まちづくり協議会は、青森市が認定するまちづくり協議会です。

活動紹介



「高田地区ねぶた炎浄」

実施時期 6月中旬

高田ねぶたの運行は中止となってしまいましたが、製作したねぶたと炎浄札と一緒に燃やし、疫病退散を祈念しました。「ねぶた炎浄」の様子はオンラインでも配信し、多くの方々にご覧いただくことができました。今後も地域ねぶたの継承のため、活動を継続していきます。

「年縄製作事業」

実施時期 11月下旬

地域の伝統行事である年縄を製作する事業を実施しました。

気持ちよく新しい年を越すための準備ができました。



活動団体

■ 青森東部第9区
いきいきまちづくり
協議会

参画団体

- ・町会
- ・東部地区社会福祉協議会
- ・東部地区民生委員児童委員協議会
- ・東部沿岸地域防災訓練実行委員会

青森東部第9区いきいき まちづくり協議会

※青森東部第9区いきいきまちづくり協議会は、青森市が認定するまちづくり協議会です。

活動紹介

「みんなで落ち葉片付け大作戦」

実施時期 11月下旬



新型コロナウイルス感染症の影響により、当初計画していた活動の多くが中止となる中、「みんなで落ち葉片付け大作戦」を実施しました。

地域内の落ち葉を住民が協力して清掃することにより、きれいな景観を保つことを目的としています。



当日は町会ごとに合浦小学校周辺、茶屋町南公園、藤田組通り、石森橋周辺に分かれ、約1時間かけて歩道や公園の落ち葉を片付けました。子どもから大人まで幅広い年代の参加者が集まり、たくさんの落ち葉を拾いながら、地域への愛着を深めました。



「協議会活動発信事業」

実施時期 3月上旬

協議会の活動をチラシにまとめて、東部第9区地区内の町会に回覧しました。落ち葉拾い大作戦の様子を記載し、地区内の行事を月ごとに表にまとめたり、地域住民へPRしました。

補助制度について

【地域コミュニティ活性化事業補助金】

町(内)会が自主的に企画・運営する地域コミュニティの活性化につながる事業に要する経費を対象に補助します。(※対象となる事業は、一町(内)会につき一事業)

◆補助金の概要

- ・補助率 1/2以内(千円未満切捨)
- ・補助限度額 単一町(内)会 ⇒ 15万円
複数町(内)会 ⇒ 2町(内)会 30万円、3町(内)会 40万円、
4町(内)会以上 50万円

【まちづくり構想推進事業補助金】

まちづくり協議会が行う地域計画の作成や、地域計画に掲げる事業の実施に要する経費を対象に補助します。

◆まちづくり協議会とは

地区連合町会のエリアを活動範囲の基本とし、地域の課題解決や連携強化等を目的に町(内)会や地域の市民活動団体、地域住民等の複数の団体・個人により組織され、市の認定を受けたコミュニティです。

◆補助額

①地域計画策定事業

- ・地域計画の策定を行う事業 補助率10/10 上限額10万円

②特色あるまちづくり事業

- ・地域計画に基づき実施する事業 補助率10/10
上限額「均等割+町(内)会割+世帯割」

(1)均等割	25万円	
(2)町(内)会割	申請者の活動区域内にある全ての町(内)会のうち、申請者の構成団体である町(内)会の割合で次のとおり	
	2/3以上	15万円
	1/3以上2/3未満	10万円
	1/3未満	5万円
(3)世帯割	町(内)会加入1世帯につき20円	

③地域づくり協働事業

- ・特色あるまちづくり事業のみでは解決できない地域課題を解決するために実施する事業で、緊急性や必要性等特別な事由が認められるもの
補助率1/2 上限額50万円



青森市民憲章

わたくしたちは、青い空、青い海、青い森にいだかれ、悠久の歴史と香り高い文化と伝統に満ちた青森市の市民です。

わたくしたちは、郷土あおもりを心から愛し、夢と希望にあふれたしあわせなまちとするためこの憲章を定めます。

- 1 自然をたいせつにし
美しいまちにしましょう
- 1 元気に働き
活気のある豊かなまちにしましょう
- 1 たがいに助け合い
あたたかいまちにしましょう
- 1 笑顔でふれあい
明るく平和なまちにしましょう
- 1 楽しく学び
いきがいを感じるまちにしましょう

平成 17 年 4 月 27 日制定



市の木
【あもりとどまつ】



市の花
【はまなすの花】



市の鳥
【ふくろう】



市の昆虫
【ホタル】

青森市地域コミュニティ活動事例集

発行：青森市 市民部 市民協働推進課
〒030-0801 青森市新町一丁目3番7号
TEL 017-734-5231
FAX 017-734-5232
作成：令和3年8月